

川崎駅北口自由通路等の整備について

川崎駅北口自由通路等整備事業

1.整備目的

JR川崎駅へのアクセス性の向上と東西自由通路の混雑緩和、駅東西の利便性・回遊性等の向上を図るため、北口自由通路と新たな改札口の整備を推進します。

2.計画概要

- JR川崎駅の東京寄りに、東口駅前広場と西口北広場を結ぶ「北口自由通路」を整備するとともに、新たな改札口となる「北改札」を整備します。
- 川崎駅の混雑緩和と利便性のより一層の向上を図るため、東西自由通路の東京側に「中央北改札」を整備します。なお「中央北改札」については、工事期間中の混雑緩和を図るため、先行的に整備します。
- 北口自由通路を都市計画施設に定め、都市計画事業として整備します。

3.整備概要

- 北口自由通路：有効幅員10m、延長約230m（両デッキ部含む）
エレベーター4基、エスカレーター（上・下）3基の整備
 - 東側デッキ：有効幅員10m
川崎駅前タワー・リパークとの接続
 - 西側デッキ：有効幅員5m～10m
川崎駅西口北バス乗場及び
ラゾーナ川崎プラザとの接続
- 新設コンコース：トイレ、エレベーター3基、
エスカレーター（上・下）3基等の整備
- 改 札 口：北改札、中央北改札、中央南改札
- 関 連 施 設：地下街アゼリアへの接続エレベーター1基及び
歩行者動線上への屋根設置
市行政サービス施設等機能の導入
（東京側JR店舗内（約100㎡））

